

## 練習問題その2 (解答)

**問題 1.**  $\mathbf{a}$  と  $\mathbf{b}$  は  $n$  次の列ベクトルなので、 $n \times 1$  型の行列である。よって、それぞれの転置行列  ${}^t\mathbf{a}$  と  ${}^t\mathbf{b}$  は  $1 \times n$  型の行列となる。一般的に、 $A$  は  $m \times n$  型の行列、 $B$  は  $n \times p$  行列のとき、 $AB$  は  $m \times p$  行列である。特に、次の答えが分かる。

(i)  ${}^t\mathbf{a}\mathbf{b}$  は  $1 \times 1$  型の行列である。

(ii)  $\mathbf{a}{}^t\mathbf{b}$  は  $n \times n$  型の行列である。

**問題 2.** 行列ベクトルへの分割と列ベクトルへの行列は、次のようになる。

$$\begin{pmatrix} 1 & 2 & 0 \\ \cdots & \cdots & \cdots \\ -1 & 0 & -1 \end{pmatrix}$$

行ベクトルへの分割

$$\begin{pmatrix} 1 & & 2 & & 0 \\ & \cdots & & \cdots & \\ -1 & & 0 & & -1 \end{pmatrix}$$

列ベクトルへの分割

**問題 3.** 行列  $A$  を次のように分割しておく。

$$A = \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 & 0 \\ -1 & 2 & 1 & 0 & 0 \\ 1 & 3 & 0 & 1 & 0 \\ 4 & 2 & 0 & 0 & 1 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} E_2 & O_{2,3} \\ A_{21} & E_3 \end{pmatrix} \quad \text{ただし} \quad A_{21} = \begin{pmatrix} -1 & 2 \\ 1 & 3 \\ 4 & 2 \end{pmatrix}$$

よって、

$$A^n = \begin{pmatrix} E_2 & O_{2,3} \\ nA_{21} & E_3 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 & 0 \\ -n & 2n & 1 & 0 & 0 \\ n & 3n & 0 & 1 & 0 \\ 4n & 2n & 0 & 0 & 1 \end{pmatrix}$$

を得る。

**問題 4.** (i)  $F: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}^3$  の表現行列は、 $A = \begin{pmatrix} 0 & -1 & 0 \\ 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{pmatrix}$  である。

(ii)  $G: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}^3$  の表現行列は、 $B = \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & -1 \\ 0 & 1 & 0 \end{pmatrix}$  である。

(iii)  $F \circ G: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}^3$  の表現行列は、

$$AB = \begin{pmatrix} 0 & -1 & 0 \\ 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & -1 \\ 0 & 1 & 0 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 0 & 0 & 1 \\ 1 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 \end{pmatrix}$$

である。

**問題 5.** 写像  $F \circ G: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}^3$  は、空間の原点  $O$  と  $\overrightarrow{OP} = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix}$  で定義される点  $P$  を通る直線  $\ell$  に関して  $2\pi/3$  回転させる線形写像である。